

学年 月	出来事・行動	コメント
入学後	留学への備え	入学前から留学を希望していた。留年せず、かつ十分な院試対策ができ、研究にも支障のない最適な留学期間・時期を、留学経験のある先輩などに相談。IPLANET やチューター、留学生との合同授業などで国際交流に慣れるよう努めた。
学部 2 年 9 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米国ノースカロライナ大学（大学間）に興味</li> <li>・部局間協定校調査</li> <li>・DTU（部局間）に興味</li> <li>・留学計画の作成</li> <li>・「トビタテ！」申請書作成・提出</li> </ul>	<p>大学間の選考に漏れた場合に備え、部局間にも申請することを決意。部局間協定校のリストを全て調べた。</p> <p><b>【DTU を選んだポイント】（部局間）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「機械知能・航空工学実験 II」、「(CAD を用いた) 製図 II」に互換できそうな授業が多い</li> <li>・ 学生が国際色豊か（留学生多数）</li> <li>・ イベントや部活動などの課外活動が盛ん</li> <li>・ 英語力が高い国</li> <li>・ 英語で開講されている授業が豊富</li> </ul>
学部 2 年 10 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「トビタテ！」一次審査</li> <li>・学内申請書作成のための情報収集</li> <li>・学内申請（大学間）</li> </ul>	興味ある分野の先生に連絡し、留学の相談をした。東北大には多国籍な先生方がいらっしゃるため、先生方とのコミュニケーションを楽しみながら情報収集できた。
学部 2 年 11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内二次選考（大学間・面接）</li> <li>・学内結果（大学間）</li> </ul>	面接では、英語と日本語の両方で志望理由を主張できるよう準備したおかげで、全ての質問に答えることができた。気持ちを切り替えて、部局間への申請に取り組んだ。
学部 2 年 12 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内申請（部局間）</li> <li>・「トビタテ！」一次審査の結果通知</li> </ul>	<p>DTU の強みや特徴を調べ直し、留学計画を再調整。</p> <p>トビタテ！の一次を通過でき、自分の留学計画に自信を持てたと同時に、やり遂げたいというモチベーションが上がった。</p>
学部 2 年 1 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内二次選考（部局間・面接）</li> <li>・GLC アドバイジング（トビタテ！対策）</li> <li>・「トビタテ！」二次審査</li> </ul>	<p>面接では、申請書に書いたことはたとえ専門的なことでも突っ込んで質問されたため、もっと入念に対策するべきだったと後悔した。</p> <p>トビタテ！選考用に紙芝居形式のプレゼンを作り、留学計画の発表練習をした。グローバルラーニングセンターのアドバイジングを受けるとともに学生の合同練習会に参加した。</p>
学部 2 年 2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「トビタテ！」結果通知</li> <li>・学内結果通知（部局間）</li> </ul>	どちらも合格して本当に嬉しかった！ずっと抱いてきた留学の夢が実現されるのだと実感。
学部 2 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DTU に申請（オンライン＆郵送）</li> <li>・DTU から結果通知（留学決定）</li> <li>・「トビタテ！」計画書の変更申請書作成</li> </ul>	留学先が大学間から部局間に変更になったのに伴い、トビタテ！に変更申請を提出。計画書の作成はとても厳しく、何度もやり直すという時間と根気のいる作業だった。
学部 3 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パスポート更新</li> <li>・VISA 申請</li> <li>・英語クラス受講（国際交流室）</li> </ul>	DTU から届いたメールに従ってオンラインで VISA 申請した後、大使館にアポを取って必要書類を持参し、網膜スキャンと指紋登録をしに行った。
学部 3 年	・DTU シラバス調査	DTU には Course Base という便利なオンラインシラバスがあ

5月		った。それを利用し、実験Ⅱと製図Ⅱ、ロボティクス、生体工学に単位互換可能な授業があることが確認できた。
学部3年 6月	・「トビタテ！」事前研修 ・単位互換面談（機械系） ・前年DTU留学経験者との顔合わせ ・留学願を提出（教務）	トビタテ！研修は東京で1泊2日で行われた。著名人の講演や、同じ志をもった仲間との話合いが刺激的。 単位互換面談は、印刷したDTUのシラバスを持参し、担当教員と相談、承認をもらうというものだった。 DTU留学OB・OGは気さくで、よく飲みながら相談に乗ってもらえた。
学部3年 7月	・留学前オリエンテーション ・DTU寮申請	留学前オリエンテーションの危機管理のお話しでは、様々な事例が紹介され、身が引き締まった。 【後日談】 アクセスが便利なCampus Villageという学内寮に決まり。寮は情報共有や友達もできやすいので安心できた。
学部3年 8月	・荷造り ・出発	連絡を取り続けていたDTU留学OB・OGと留学前最後の飲み会をした。持っていくといい物、生活、留学中の旅行や学校での楽しみ方など、充実したお話をたくさん聞けた。